事業報告書

報告日付:2022年4月14日

事業ID:2021000496

　　　　　　　　　　　　　　　事業名：【東京都渋谷区における「子ども第三の居場所」

(A)学習・生活支援モデルの開設と運営（1年目）】

団体名:一般社団法人渋谷未来デザイン

　事業完了日:2022年3月31日

1.事業内容

　第三の居場所の開設と運営

(1)開設準備期間　2021年7月～12月

(2)実施期間　2022年1月～3月

(3)実施場所　渋谷区児童青少年センターフレンズ本町

　(3)内容：「第三の居場所」を開設するため各種備品類の整備及びプログラムコンテンツ・管理アプリなどを制作。1月より運営スタッフ2名を配置し、未来への関心や共感性、生き抜く力を高めていくことを目的にプログラムを実施。

2.事業内容詳細

　小学校1年～4年生を対象に毎週火曜・水曜・木曜の15時から18時の間、安心して過ごすことのできる居場所を提供し、宿題実施のサポートのほか、塗り絵やお絵描き、ゲームなどを通して交流を図る。また様々な体験プログラムを通じ、子どもたちが多様な夢を抱くようになるとともに、コミュニケーション力が育まれ、社会の一員としての使命感の芽生えを感じることができるようになることを目指した。

3.契約時事業目標の達成状況

【助成契約書記載の目標】

■開設事業

1.2021年12月までに「子ども第三の居場所」学習・生活支援モデルを開設する

2.運営開始までに関係各所（渋谷区・教育委員会・周辺学校機関）への事業説明を実施する

■運営事業

1.プログラム参画への参加/協力を目的とした企業説明会を実施する

2.2022年3月31日までに平均利用児童数を25名にする

3.児童への居場所、生活習慣支援、学習支援、STEAM教育等のプログラムの安定的な提供

4.子どもの「経験不足」を解消するようなイベントや、クリエイティブ意識、社会的意識（環境問題や人種平等、職業多様性など）の向上を目指したワークショップを事業期間内（21年度）に4回実施する

【目標の達成状況】

　■開設事業

1.様々な部署との協議及び納品等の日程調整に時間を要し、開設が2022年1月18日となった。

2.関係各所への個別事業説明を行った。

■運営事業

1.弊団体会員企業への説明会2回、企業への個別説明2回

2.平均参加児童数　5名

　　参加児童募集案内をエリア内の限られた窓口において実施し、申し込み数は9名であった。その後まん延防止等重点措置による施設利用制限もあり、募集対象窓口を拡大するなどの積極的な参加児童を増やす活動は控えた

3.児童への居場所の提供、複数のプログラムの安定的な提供を行った。活動時間内に各自宿題をする時間を設けた。生活習慣支援に積極的に取り組む機会はなかった。

4.「天気、デジタルツール活用、ダブルダッチ、まち遺産探検、デザイン」のワークショッププログラムを計23回実施